令和３年７月１４日発行

令和３年度学校だより　　甲府市立南西中学校

銀　杏（いちょう）　第９号

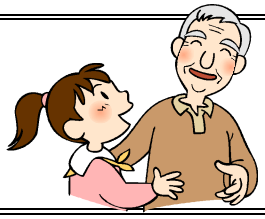
学校教育目標「たくましい心と体をもち　学び合える生徒の育成」　文責：校長　石　井　敬

『願う会』の願い！ もうすぐ夏休みを迎えようとしているこの時期に合わせ、８日の夜、今年度初めての『南西中学校区青少年健全育成を願う会』を開催しました。総勢では３６名の会員から成る『願う会』ですが、今回はコロナ禍であることを踏まえ規模を縮小して代表の方々に参集していただきました。こぢんまりとした会となったことが功を奏したのか、活発な意見交換・情報交換が行われ有意義な時間となりました。

この『願う会』は、学校、家庭、地域が連携して南西中学区の子どもたちの健やかな成長のために何ができるかを考え実行に移す会として、７年ほど前に発足しました。会員には石田・国母両地区の自治会連合会長様をはじめ石田安全安心まちづくりの会、青少年育成推進協議会、子どもクラブ会のそれぞれ代表の方々、保護司さん、主任児童委員さん、貢川交番長さん、スクール・サポーター、学校評議員さん、そして３校の職員とＰＴＡ代表などをお願いし、年２回の全体会と３つの分科会（児童生徒支援部会・小中連携部会・地域活動活性化部会）に分かれての協議や情報交換を行います。

特に今年度は、“『願う会』が目指す子どもたちの姿”として

① 明るく　元気に　あいさつする子ども
② 心も　からだも健康で　思いやりのある子ども
③ 地域を知り　地域から学び　地域に貢献する子ども



を掲げ、諸活動や取り組みの指針となるように会員間で共有することにしました。①と②は、３校のスクールプランにも盛り込まれている“目指す子どもたちの姿”ですが、『願う会』のお力もお借りして実現していきたいと思います。また、③については、地域の方々が関わってくださる『願う会』だからこその姿であり、地域の行事や活動への参加を通して地域の一員としての自覚と、地域に役立つ存在になろうという気持ちを子どもたちに育てていければと思っています。

『願う会』のメイン活動の一つである「朝の声かけ・あいさつ運動」は、第１回目を９月２８日～１０月１日に予定しております。コロナ禍にあっては子どもたちの様子を見ていただく良い機会にもなりますので、多くの皆様にご協力いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

あいさつと言えば・・・

６月２１日からスタートしたＰＴＡによるあいさつ運動は、今週をもって終了となります。降りしきる雨の中、傘をさして子どもたちへの声かけをしていただいた日もあり、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。保護者の皆様のお力もお借りして「明るく　元気に　あいさつする子どもたち」を・・・。

活動方針に沿って着々と！

その1　あい活（あいさつ活動）

生徒総会の資料によると、“あい活”はあいさつへの意識を向上させ、あいさつを活発にするために行う運動とあります。その第一歩を踏み出すための集会が先日開かれ、学級役員を中心に彼らを支えるたくさんのボランティアが「あい活メンバー」になったと聞いています。

「あい活メンバー」には４つの心得があり、それを率先して実践しているからか、確かにここ最近は、“自分からあいさつする”生徒や“すれ違ったらあいさつする”生徒が増えてきたように感じます。「こんにちは！」という元気な声が校内で飛び交うようになり、学校全体の活気にも繋がっています。

今後、生徒会では各部による朝のあいさつ運動も復活させることを計画しているようですので、あい活、願う会、そしてＰＴＡの３本柱でますます『さわやかな明るいあいさつがあふれる南西中』になることを大いに期待したいと思います。

その2　中庭の清掃

これも今年度の新たな取り組みの一つで、その先陣を切ってまずは３年生が中庭の掃除を行いました。

とは言え、大してゴミもない中庭を一体どうやって・・・と思っていましたが、水をまきながらデッキブラシやたわしでごしごし擦ると、石タイルにこびりついた長年の汚れが浮き上がり、みるみるうちに石タイル本来の白さを取り戻していきました。６６名による総力戦はすさまじいもので、わずか１５分ほどの清掃でもビフォアとアフターでは歴然の差が現れました。

雨と雷が心配されたので途中で断念となりましたが、今度は２年生が引き継いで、さらに磨きをかけてくれることでしょう。

その3　三大文化の強化

南西中の三大文化と言えば、合唱・応援・ソーランですが、そのいずれもが含まれた発表の場が“いちょう祭”であることは誰もが認めるところです。このコロナ禍ですので、感染防止対策をしつつ“いちょう祭”を成功に導くために、生徒会本部をはじめ各実行委員会は早くも動き始めました。先日はその１回目が開催され組織づくりや役割分担、活動内容、活動目標の確認等を行いました。

今年度のいちょう祭テーマは「繋承（けいしょう）」。この２文字には、生徒会スローガンである「繋＝全校を繋ぐ」という意味と、「南西中の伝統を継承する」という意味が込められており、そのためにも三大文化の強化は必須となりそうです。

今は、地域感染レベルが「２」であることから、声を出さなければならない合唱と応援は活動を控えていますが、練習方法や隊形等を工夫して強化に乗り出す日が必ずや訪れると信じて子どもたちも準備を進めています。

前号で紹介した花壇のヒマワリが咲きました。もう一輪もほころびかけていたので夏休み前には一気に開花になりそうです。桜の下の花壇にも松葉ボタンが植えられ、色とりどりきれいな花を咲かせています。夏休みの水やり当番さん、よろしくお願いします。